

## メルトン2 1 防水工法 MSC-221 仕様 チェックポイント

建物名称 :

施工会社 :

建物部位 :

材料製造所 : 日新工業株式会社

項目	チェックポイント	確認方法	管理基準	チェック	施工日	天候	作業者名
下地	勾配	目視確認	露出工法：1/20～1/50 水溜り部分がないこと				
	出隅・入隅	目視・計測確認	入隅：直角出隅：45° の面取り（面幅：3～5 mm程度）				
	平滑さ	目視確認	突起物や凹凸等の著しい不具合がないこと				
	乾燥	目視・計測確認	十分に乾燥していること ・高周波水分計による下地水分の測定 ・下地をビニルシート等で覆い、一昼夜後の結露状態 ・コンクリート打込み後の経過日数				
	清掃	目視確認	接着の妨げとなる埃や汚れ等がないこと				
	ドレン	目視確認	・施工する防水用であること ・張り掛け幅が所定の寸法を確保できること ・所定の位置に堅固に取り付けてあること ・スラブより、30～50 mm下げてあること ・周囲の水はけが良いこと				
	貫通管類	目視確認	・所定の位置に堅固に取り付けてあること ・欠損のないこと				
プライマー 接着剤塗り	近接箇所の 汚れ防止養生	目視確認	・施工計画書に適合していること ・養生テープ等で汚れ防止対策していること				
	均一な塗布	目視確認	・十分に攪拌して使用していること ・ローラー刷毛等の材料に適した工具を使用していること ・規定量をムラなく全面に塗布していること				
	使用量の確認	計量確認	・施工計画書に適合していること ・缶数検査				
	塗布面の乾燥	目視・指触確認	プライマー：8時間以上放置 接着剤：材料製造所の 規定通りであること				

項目	チェックポイント	確認方法	管理基準	チェック	施工日	天候	作業者名
断熱材の施工	露出断熱仕様	目視確認	<ul style="list-style-type: none"> <li>・千鳥張りで施工していること</li> <li>・隙間のないこと</li> <li>・接着剤等は規定量をムラなく塗布していること</li> <li>・十分に圧着して施工していること</li> <li>・断熱材の浮き等は下地に馴染ませる為の背割りしていること</li> </ul>				
ルーフィング類の張付け	増張り	目視・計測確認	出入隅、ドレン、貫通管類回り及び打継部や著しいひび割れ箇所等に所定の寸法の裁断したルーフィング類等で増張りしていること 出入隅、ドレン回り：幅 200 mm程度 A L Cパネルの短辺接合部：幅 300mm 程度 貫通管類回り：幅 150 mm程度（貫通管自体と根元） 貫通管類直径+300mm 程度の正方形（貫通管類周囲の下地）				
	張り付け	目視確認	<ul style="list-style-type: none"> <li>・水勾配に逆らわないように張り付けていること</li> <li>・空隙、気泡、しわが入らないように張り付けていること</li> <li>・積層工法の場合、重ね部が各層で同じ箇所にならないように張り重ねていること</li> </ul>				
	接合部	目視・計測確認	<ul style="list-style-type: none"> <li>・長手、幅方向とも 100 mm以上重ねていること</li> <li>・突付けの場合、幅 200 mm程度のルーフィングで増張り処理されていること</li> <li>・溶融した改質アスファルトがシート端部からはみ出すように施工していること</li> </ul>				
	立上り部	目視確認	<ul style="list-style-type: none"> <li>・所定の位置まで施工していること</li> <li>・空隙、気泡、しわが入らないように張り付けていること</li> <li>・材料製造所の規定通りの端部処理がされていること</li> <li>・指定の押え金物で固定していること</li> <li>・端末に所定のシール材でシール処理していること</li> </ul>				

項目	チェックポイント	確認方法	管理基準	チェック	施工日	天候	作業者名
仕上塗料	露出仕様	目視・計量確認	<ul style="list-style-type: none"> <li>・材料製造所の指定する材料を使用していること</li> <li>・攪拌機を用いて十分に攪拌した材料を使用していること</li> <li>・ローラー刷毛等の材料に適した工具を使用していること</li> <li>・規定量をムラなく均一に塗布していること</li> <li>・塗重ねの間隔等は材料製造所の指定通りに行っていること</li> <li>・缶数検査</li> </ul>				
脱気装置の設置	露出絶縁仕様	目視・計測確認	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施工する防水に適した材料製造所の指定する種類および設置数量であること</li> <li>・設置数量の目安 25～100 m<sup>2</sup>/個</li> <li>・脱気装置は下地にしっかり固定していること</li> <li>・脱気装置および周囲に増張り処理していること</li> </ul>				
端末部処理	ドレン、貫通管类等	目視確認	<ul style="list-style-type: none"> <li>・材料製造所の指定通りに端末固定金物での固定やシール材等でシール処理していること</li> </ul>				